

拉致問題を考えるよこはまシンポジウム

横田めぐみさんをはじめ、多数の日本人、外国人が北朝鮮に拉致されたまま、未だに解決されていない拉致問題は重大な人権侵害です。

横浜市では、広く市民の皆さんに拉致問題についての理解と関心を深めていただくため、「拉致問題を考えるよこはまシンポジウム」を開催します。ぜひ、ご参加ください！

日時 平成21年 **8月22日** (土) 午後2時～4時30分 (開場 午後1時)

会場 **パシフィコ横浜 会議センター メインホール** (横浜市西区みなとみらい1-1-1)

募集 **900人** (事前申込制 応募多数の場合は抽選) **入場無料**

あいさつ 中山 恭子 内閣総理大臣補佐官

第1部 パネルディスカッション

コーディネーター 福江 裕幸さん <神奈川新聞社 論説主幹>

パネリスト 横田 滋・早紀江御夫妻

横田 洋三さん <(財)人権教育啓発推進センター理事長>

土井 香苗さん <弁護士、ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表>



横田御夫妻

ロビーでの催し

アニメ「めぐみ」上映

横田滋氏写真展

人権パネル・人権メッセージ展

第2部 ふれあいコンサート

出演 紙ふうせん



紙ふうせん

お申し込み・お問い合わせ

- 申込方法 往復ハガキ、ファックス、Eメール
- 記入事項
〒住所・氏名 (ふりがな)
電話番号 FAX 番号 希望人数
往復ハガキ返信面の住所・氏名
※保育 (2歳～未就学児) 希望は、子の氏名・年齢
※手話通訳の希望
- 締め切り 8月1日(土) 往復ハガキは消印有効
- 担当・あて先 横浜市市民活力推進局人権課
〒231-0017 横浜市中区港町1-1
TEL 045-671-2379 FAX 045-681-5453
Eメール: sh-0822jinken@city.yokohama.jp

会場案内

みなとみらい線みなとみらい駅 徒歩3分
JR根岸線桜木町駅 徒歩12分



主催：横浜市

共催：横浜地方法務局・横浜人権擁護委員協議会

横濱開港150周年



拉致問題を考えるよこはまシンポジウム

出演者プロフィール

第1部 パネルディスカッション

よこ た しげる
横田 滋 さん

徳島県生まれ。日本銀行に入行し、名古屋支店時代に早紀江さんと結婚、長女めぐみさんを授かる。その後、本店(東京)、広島勤務を経て、1976年、新潟に転勤。翌年、めぐみさんの拉致事件に遭遇する。本店、前橋、本店と転勤し、93年定年退職。97年3月に結成された家族会の代表に就任。2007年11月に退任するまで代表として活躍し続けた。



よこ た さきえ
横田 早紀江 さん

京都府生まれ。高校卒業後、商社に勤務。その後、染色関係の仕事に従事。1962年、知人の紹介で滋さんと結婚。名古屋に住むようになり、そこで長女めぐみさんを出産。97年3月の家族会の結成に夫とともに参加。以後、拉致被害者救出のため日本全国や海外で活動している。



よこ た ようぞう
横田 洋三 さん

(財)人権教育啓発推進センター理事長、中央大学法科大学院教授、国連大学学長特別顧問、国際労働機関(ILO)条約勧告適用専門家委員会委員

国際基督教大学教養学部教授、東京大学大学院法学政治学研究所・法学部教授等を経て、2004年より中央大学法科大学院教授。01年より国連大学学長特別顧問、03年より国際労働機関(ILO)条約勧告適用専門家委員会委員を務め、06年より(財)人権教育啓発推進センター理事長。国連人権促進保護小委員会委員を務めるなど、人権問題に積極的に取り組んでいる。著書に「二〇世紀と国際機構」、「日本の人権/世界の人権」など。



どい かなえ
土井 香苗 さん

弁護士、国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチ東京ディレクター(日本代表)

横浜市生まれ。1996年司法試験合格。97年NGOピースボートの一員としてアフリカで一番新しい独立国・エリトリアに赴き、1年間、エリトリア法務省で法律作りのお手伝いのボランティア。2000年から弁護士。普段の業務の傍ら、日本にいる難民の法的支援や難民認定法の改正のロビーイングやキャンペーンにかかわる。06年より国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチに参加し、07年より現職。著書に「“ようこそ”といえる日本へ」など。



第2部 ふれあいコンサート

かみ
紙ふうせん

紙ふうせん=後藤悦治郎(ごとうえつじろう)、平山泰代(ひらやまやすよ)

1970年フォークグループ「赤い鳥」を結成し、「翼をください」、「竹田の子守唄」などのヒット曲を生む。解散後、74年に、「紙ふうせん」を結成。78年発表のシングル「冬が来る前に」が大ヒットとなり、FM東京年間リクエストベスト1に選ばれる。98年、(財)日本サッカー協会オフィシャル応援歌「翼をください」を発表。また、作詞・作曲、テレビ・ラジオ出演、執筆など幅広い分野で活躍中。

